

平成27年度ホタテガイ採苗通報(第7報)

平成27年5月15日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL:0226-23-6880 FAX:0226-24-2561
E-mail:kssuisi@pref.miyagi.jp
HP: http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/
Facebook: https://www.facebook.com/kesuishi
気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852
水産技術総合センター TEL:0225-24-0138
県漁協各支部青年部・研究会

採苗袋の投入時期になりました！

- ・ 唐桑地区では、すでに採苗袋の投入時期に入っていると思われます。
- ・ 本吉、歌津地区でも、採苗袋の投入時期になってきたと思われます。
- ・ なお、採苗袋は多めに準備し、分散投入を心がけて下さい。

《調査結果の概要》 調査日:5月14,15日(前回調査日は5月7,8日)

- ・ 調査地点の表層水温は9.7~10.0℃(前回9.3~13.2℃)、10m水温は9.3~9.7℃(前回7.2~7.8℃)でした。
- ・ ホタテ浮遊幼生は、唐桑砂子浜では、大型(付着期)幼生が3~33個(前回34~40個)、中小型が11~78個(前回433~897個)と若干減少しました。一方、唐桑砂子浜の試験採苗器へのホタテ稚貝の付着(5/7~14の8日間)は12~35個と前回(15個・4/27~5/7の11日間)よりも増加しました。
- ・ また、本吉蔵内でも大型幼生が10個(前回2個)、中小型幼生が44個(前回56個)と大型幼生が増加しています。また、本吉蔵内の試験採苗器へのホタテ稚貝の付着(5/8~15の8日間)は111個と前回(0個・5/1~8の8日間)よりも大幅に増加しました。
- ・ 歌津泊の試験採苗器にも67個(5/8~15の8日間)のホタテ稚貝の付着が確認されました。

表 浮遊幼生調査結果

調査海域 (調査月日)	水温(℃) 表層/10m	ホタテガイ浮遊幼生数 個体/m ³		ムサキガイ他 幼生数 個体/m ³	付着稚貝数 個体/袋 (投入日-回収日)
		250ミクロン以下 (小型~中型)	250ミクロン以上 (大型)		
唐桑砂子浜 (岸側) 5/14	9.7/9.3	78	33	4	12 (5/7-5/14)
唐桑砂子浜 (沖側) 5/14	10.0/9.7	11	3	0	35 (5/7-5/14)
本吉蔵内 5/15	10.0/9.3	44	10	8	111 (5/8-5/15)
歌津泊 5/15	- / -	-	-	-	67 (5/8-5/15)

県外情報

- 青森県 ・陸奥湾全域で幼生付着は終盤、付着数は平年よりかなり多くなる見込み(5/12の情報)
- 岩手県 ・大型のラーバ急増、採苗器の投入時期(間もなく付着盛期)に入った(5/14の情報)

次回の通報発行は5月19日頃の予定です。